



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

ロータリー：変化をもたらす

2017～18年度テーマ

中村ロータリークラブ

例会記録 (2017～2018)

会 長/松 田 基
幹 事/荒 川 泰 士
会報委員長/星 野 努

創 立/昭和38年10月2日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新ロイヤルホテル四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2532

第2663回 平成30年3月14日 (晴れ)

本日のプログラム：地区研修・協議会 報告

3月28日(水)：会員スピーチ 兵等 剛会員

4月4日(水)：ゲストスピーチ 伊與田 紗希様

【会長挨拶】松田基 会長

- ・皆さん、こんにちは。先日の地区協議会に当クラブより14名が参加して頂きまして、ありがとうございました。
- ・不適切なデータなどの理由で裁量労働制の拡大が働き方改革関連法案から除外された。通常国会の所信表明演説で「働き方改革を断行する」と宣言した安倍首相。最重要政策としていただけに、お粗末の限りだ。裁量労働制は1987年の労働基準法の改正で導入された。労使協定に基づき、労働者の裁量で業務遂行と時間配分などが決まり、賃金が支払われる。金融機関でも主に企画部門などで採用されている。実際は「みなし労働時間」とされるが、立場が違ふと考え方も異なる。上限のない長時間労働につながることも懸念される。身近な表現で心に響く詞を多く残した“相田みつを氏”。以前、禅宗の影響を受けた氏の言葉に「損か得か人間のものさし、ウソかまことか仏様のものさし」があると聞いた。裁量労働でも「損得だけでなく、働く人の立場で本当の改革」を進めてもらいたいと思います。

【幹事報告】荒川幹事

- ・ガバナーエレクト事務局より
2021～2022年度ガバナーに、当クラブの東邦彦会員がガバナーノミニー・デジグネット候補者として指名されました
- ・ガバナー事務所より
台湾東部地震災害に義損金30万円を拠出することを決定
- ・四万十RCより
5クラブ親睦ゴルフコンペのご案内
4/22 (日) 10:32～土佐ユートピアCC

【委員会報告・会員発言】◆福原 紀夫 副幹事

次期の役員理事及び委員会構成表を配布しております。4/11の例会終了後に引継ぎ会を行いますので、よろしくお祈いします。

◆青木 史仁 青少年奉仕委員長

「食育への取組み」として、4/1 (日) 10時より津蔵湖の四万十ふれーばーにて行います。お子さん、お孫さんを連れてぜひご参加ください。よろしくお祈いします。

◆門田 勝利 親睦委員長

3/29 (木) 18:30～ 中村第一ホテル「八雲」にて、歓送迎会を行います。



【本日のプログラム】 地区研修・協議会の報告



◆篠田 次期職業奉仕副委員長

委員長の代理として、初めての地区研修に参加しました。職業奉仕の概念は抽象的で分かりにくいという発表もありましたが、私を感じたことは自分の職業を通して、地域に奉仕する。また、会員を育てることも職業奉仕の役目だと感じました。会社においても若い新入社員が入っても長続きしないこともあり、そういった若い世代を育てることも役目ではないかと話しを聞きました。

前日は、夜の松山で英気を養いましたので、来期の副委員長として頑張りたいと思います。

◆弘内 次期社会奉仕委員長

職業奉仕と社会奉仕の違いということで、話がありました。職業奉仕は、職業を通じて社会に奉仕することであるという認識があると思いますが、これは誤解を招く部分があります。

社会奉仕と職業奉仕の違いを一言で表すと“受益者は誰か”ということになります。ロータリアン以外の方が受益者になる場合は「社会奉仕」であり、ロータリアン自身が受益者となる場合は「職業奉仕」となります。

各クラブより活動内容の発表があった中で、ひとつ気になったのが徳島南RCが行っている、自殺者防止フォーラムでした。

来期、委員長をするにあたり、今までの中村RCの継続事業を踏まえながら、自分にできる社会奉仕をしていこうと考えています。

◆青木 次期国際奉仕委員長

国際奉仕は、長期交換委員会・短期交換委員会・国際奉仕ファンド委員会の3つに大別されます。

国際奉仕ファンド委員会の概要は、海外のマッチドクラブと共同の奉仕活動を行うことです。昨年は3クラブが取り組んでおり、高松西RCはミャンマーのクラブと行い小学校に併設した図書館建設プロジェクトに寄付。鴨島RCはフィリピンのクラブと姉妹提携し、麻薬撲滅と薬物犯罪受刑者に対しての農機具の寄付。高知西RCはタイのクラブと提携し、浄水器の寄付を行ったそうです。

◆荒川 次期青少年奉仕副委員長

青少年奉仕というのは、30歳までの若い方に対してロータリアンが、健康や人間の価値、自己啓発などを教育していき、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援することです。

先日の家庭集会報告でも話に出ていましたが、貧困と子供虐待、食育、子ども食堂に対する支援などが全国でも同様にあがっているようで、次年度の取り組みの参考にしたいと思います。

◆一藤 地区ロータリー財団委員

財団の地区補助金についてです。提案書の提出期限が3/31ですので、地区補助金の事業を早期に決めて財団に提出するようお願いします。

【ニコニコ箱】

遠近良明、寺田祐子様（四万十RC）：地区協議会では、全てにおいて大変お世話になりました。

杉本会員：先日の地区研修・協議会へご参加の皆様、ご苦勞様でした。ありがとうございました。

大杉（幸）会員：11日の地区研修・協議会出席の皆様お疲れ様でした。分科会で突然の指名でしたが、田辺会員が素晴らしいスピーチをしました。お見事でした。

明神会員：青木さん、地区協議会での行き帰り、運転ご苦勞様でした。チョコレートありがとう。

佐竹会員：地区協議会の前日、少し良いことがありました。

大塚会員：地区協議会、出席の皆様ご苦勞様でした。松山の夜、星野会員の誘導で楽しい時間を過ごしました。帰りに「家に寄ろうか」と言ったけど、なぜか断られました。

久保田・稲田会員：星野さんにホワイトディのプレゼントを頂きました。ありがとうございました。♡

【出席報告】 ・会員総数51名（免除会員4名）

・本日の出席/31名 68.89%

・先週の訂正 MU4 76.09%→84.44%